

## やんばる自然体験活動協議会 ニュースレター

# イタジイの森

2017年  
春号  
(Vol.35号)



イタジイの鮮やかな新緑が芽吹き、春の陽光にキラキラとまぶしく輝く爽やかな季節。ウリズンの季節の到来です。

昨シーズンはシイノミも久々に多く実り、林道や散策路に落ちているのをよく見かけました。台風が少なかった事もありバナナやパパイヤなどが大豊作でしたが、山の木の実もよく実ったのではないでしょうか。森の中に食べ物が豊富にあると、そこに暮らす生きものたちも十分な栄養をとる事ができます。森の実りが、生きものたちの繁殖に大きく影響すると言われていますが、さてさて今年はどうなるのでしょうか…?

イタジイの新しい枝先についた小さな花々に、生きもの達の繋がる命に思いを馳せるウリズンの頃…。  
(Nao)

## 賑やかな季節がやってきた…♪

まだまだ冷え込む日もありますが、よ～く見ると周りの生きものたちは新しい季節の準備を始めています。身の周りの季節の変化、探してみませんか♪



「ホウロクイチゴ」  
大ぶりの葉っぱと花が目立ちます。



「オオシマカクムネベニボタル」  
春の訪れを教えてくれる鮮やかな虫。



「ムベ」  
とっても美味しい実をつけますよ♪



「アカメガシワの新芽」  
新芽の鮮やかな赤色は日焼け予防！



「リュウキュウイチゴ」  
葉の下に隠れる花が清楚です。



「リュウキュウハナイカダ」  
葉っぱのイカダの上にお花が…♪



「チクシキヌラン」  
春の初め、芝の間からニョキニョキ…！



「オキナワシャリンバイ」  
あま~い香りが辺りに漂います。



「オキナワアオジョウカイ」  
イタジイの花に集まる虫を狙うよ！

## いつの間にかあなたのまわりにも…、怖い外来植物！

島の外からやって来た外来植物の中には、繁殖力が強く、他の植物を枯らしてしまう程増える事があります。  
草刈りの後、そのまま放置していると更に増える事も…！



「ツルヒヨドリ」(特定外来植物)  
中南米原産のツル性植物。成長が  
早く、他の植物を覆うように増えて  
枯らしてしまいます。ちぎれた茎から  
も芽が出てきます。



「アメリカハマグルマ」  
南米原産。黄色い花が咲いてきれ  
いですが、茎が横に伸びてどんどん  
広がります。根っこや茎の断片から  
も増えます



「モミジバヒルガオ」  
北アフリカ原産。紅葉のような形の  
葉が特徴的。周辺の木を覆うように  
ツルを伸ばして増えていきます。ツ  
ルの断片からも増えます

ツルヒヨドリなど、外来生物の生息情報を集めています。見つけたらウフギー自然館までご連絡ください。  
除去方法についても、お気軽にお問い合わせ下さい。

# ～平成28年度 協議会イベントの紹介～ いろんな観察会や体験会したよ！

◎講演会(「絵本『ノグチゲラの親子』ができるまで」、「ウミガメをめぐるアカマタたちの攻防」)や写真展も開催しました。

5/28~29



## 「生きもの図鑑キャンプ」

「ネコのわくわく自然教室」のみんなと一緒に観察会。  
次日の日に、自分だけの「生きもの図鑑」を作ったよ！

7/2



## 「サザマ石のアジサシ観察会」

辺高生と一緒に繁殖中のアジサシを観察。可愛いヒナの姿を確認♪親鳥の、炎天下での健気な子育ての様子に感動！

7/17



たっぷりのフカフカ落ち葉に、  
キョンキョンも大喜び♪

## 「落ち葉拾い＆外来植物駆除ボランティア作業①」

飼育施設クイナ用の落ち葉集めと、外来植物駆除作業1回目。ちびっ子達もよく頑張った！

7/23



## 「奥間川水生生物観察会」

毎年恒例辺土名高校生による奥間川観察会。辺高の兄にい、姉ねえが、生きものの採取の仕方や調べ方を優しく教えてくれたよ！

7/23



## 「昆虫切り絵教室」

昆虫切り絵作家:吉嶺裕司氏による切り絵教室。  
ハサミと紙だけで作る立体的な虫の姿にびっくり！

10/23



## 「屋古のチョウ観察会」

大宜味小生物クラブ(チョウ班)の皆さんに案内してもらい、集落内で52種ものチョウを観察できました。

12/23



## 「落ち葉拾い＆外来植物駆除ボランティア作業②」

2回目のボランティア作業。今回も山の中で気持ちよい汗をかきました。作業中に出てくる生きもの観察も楽しみました。

H29.3/18



## 「三村合同ツアー『ネクマチチ散策会』」

4回目となる三村合同ツアー。雨上がりのしっとりした森を散策。外来植物についても観察しました。

たくさんの皆様のご参加、ご協力ありがとうございました。来年度も、たくさんの皆さまの参加をお待ちしています。

～季節の変化を楽しみながら、ゆっくり歩こう～

## 「お散歩観察会」に参加しませんか？



大國林道の長尾橋をスタートし、北向けにゆっくりのんびり爽やかな朝のお散歩…。

「お散歩観察会」は、毎月一回環境省主催で行っている観察会です。環境省やんばる自然保護官事務所のアクティブレンジャー：上開地広美さんが、散歩中に見られる生きものや植物を詳しく丁寧に解説してくれます。

朝の爽やかな空気の中、森の中をゆ~っくり歩いてリフレッシュ！県内各地から参加される自然好きな方々とのユンタクも楽し…♪平坦な林道での観察会なので、小さなお子さんから参加できます。次回の新緑まぶしいお散歩、一緒に歩きませんか…？

### 野鳥たちの 恋の季節♪



野山では、野鳥たちが求愛や子育てに忙しく飛び回る季節。その様子、とても気になりますが、できるだけ遠くからそ~っと見守ってあげて下さい。

ヤンバルクイナやノグチグラも含め、野鳥の巣には近づきすぎないでね。近くに人がいると、子育てに集中できません。

観察する時は、双眼鏡を使って離れた場所から見てね。

## 大好評販賣頒布中、みどりのマグネット！

昨年4月より頒布を開始した「オキナワイシカワガエル(ストップロードキル)マグネット」。緑地に黒のイシカワガエルの図柄が好評です。

林道では、「リュウキュウヤマガメ」、「カエル」、「イモリ」、「ヘビ」など、両棲は虫類の交通事故も多く発生しています。彼らも、やんばるの森の生態系の大切な一員です。林道を走る際は、小さな生きものたちにも気をつけてあげて下さいね。

◎イシカワガエルマグネットは、やんばる自然体験活動協議会が作成します。

◎皆さまからの協力金の一部は、外来植物駆除など、やんばるの環境保護保全、普及啓発、環境教育などに関する活動に活用されます。



マグネットご希望の方は、ウフギー自然館まで！



ストップロードキルマグネット  
「オキナワイシカワガエル」  
※協力金1枚300円

協議会  
派遣研修

### やんばるがらく名ご、 雪の清里へ行ってきました！

不思議と、寒さを感じなかった氷点下の清里「キープ協会インタークリテーション研修」(2/8~10)で、雪にまみれた3日間！ 沖縄では体験できない降りしきる雪の中での野外実習は超楽しかった～！



### 編集後記

2009.11/26日発行Vol.34号からしばらくお休みしていた当協議会ニュースレター「イタジイの森」を、8年ぶりに再びスタートする事となりました。「やんばる自然体験活動協議会」と地域の皆さんをつなぐ、親しみやすい紙面作りを心掛けたいと思います。やんばる地域の身近な自然、生きもの情報など、皆さんの声をお寄せ下さい。

再スタートする「ニュースレター『イタジイの森』」を、どうぞよろしくお願い致します。

(Nao)

やんばる自然体験活動協議会  
【構成団体】

国頭村・大宜味村・東村・沖縄県環境部  
環境省那覇自然環境事務所

2017.3発行

やんばる野生生物保護センター「ウフギー自然館」  
〒905-1413 沖縄県国頭村字比地263-1  
TEL:0980-50-1025 FAX:0980-50-1026